

「ひろしまサンドボックス」ニューノーマル提案型の公募開始について

〔令和2年11月19日〕
商工労働局

1 要旨

「ひろしまサンドボックス」の新たな実証プロジェクト（ニューノーマル提案型）について、令和2年11月26日（木）からアイデア提案の公募を開始することとしたので報告する。

2 公募の概要

(1) 公募テーマ

新型コロナウイルス感染症の拡大で顕在化した諸課題をデジタル技術を活用して克服することで、広島における「新しい日常」を構築し、地域経済の活性化を図ることを目的とし、3密対策等が必須となった社会環境変化を踏まえて、オンライン化などの新しい生活様式に適応するソリューション（製品・アプリ・サービス等）の提案を全国から広く募集する。

(2) 参加資格

本プロジェクトの目的に共感していただける方であれば、誰でも参加可能とする（学生も可）。

※但し、大企業は除く（パートナー企業としての参加は可）

※特別企画として「高専キャラバン 2020」（フラー株式会社（千葉県柏市）主催）とタイアップした高専生の応募枠を設定

(3) 参加要件

広島県内で実証実験を行うことを基本とし、次の①又は②の要件を満たすこととする。

①提案時において、県内企業・団体組織が1社以上入っていること（個人事業主含む）

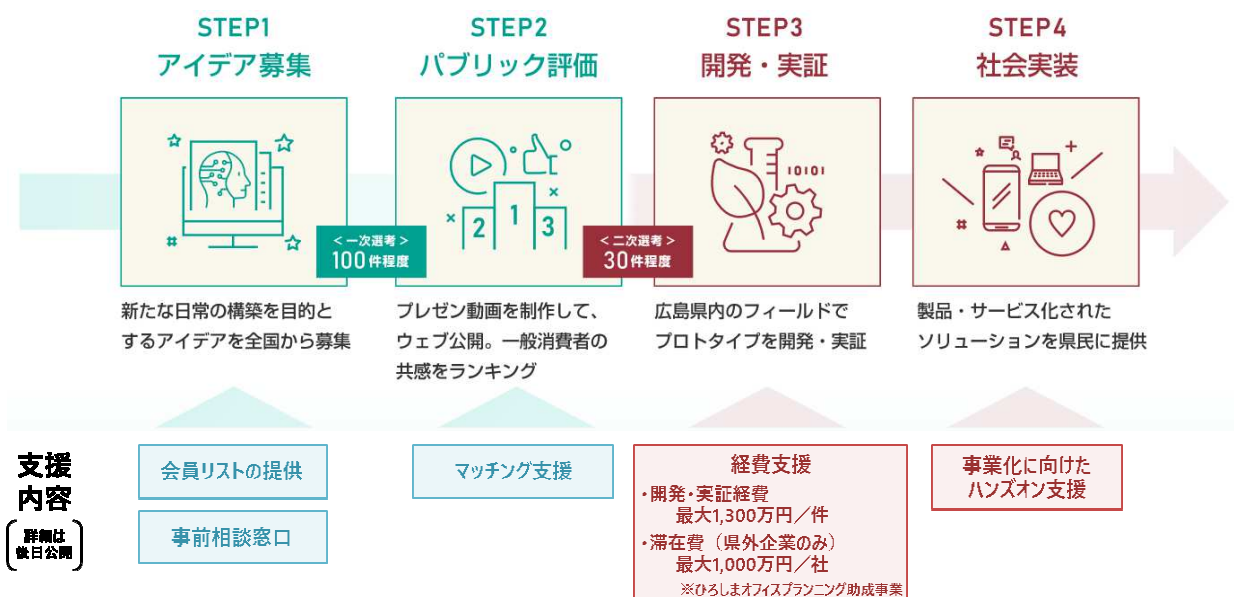
②開発又は実証時において、県内企業・団体組織と協働すること（個人事業主含む）

(4) 審査項目

主に以下3つの項目に重きを置きつつ、地域性や実現性も加味して評価する。

- ・チーム力：代表者およびチームが、提案内容に適したマインド、スキル、技術を有しているか
- ・新規性：ニューノーマル時代における新常識の再定義に資する革新的なアイデアであるか
- ・将来性：県内外を問わず、大きな市場規模となり得る社会課題性を持つアイデアであるか

3 プロジェクト全体の流れと支援内容（予定）



4 スケジュール

令和2年11月26日（木） 記者発表会（イノベーション・ハブ・ひろしま Camp s）